

PRIMERGY RX300 S3 VMware バンドルタイプ 使用上の注意

このたびは、弊社の PRIMERGY RX300 S3 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本サーバをご使用になる上での注意および追記事項がございますので、本書をよくお読みの上、ご使用願います。

平成 19 年 1 月
富士通株式会社

1 リモートマネジメントコントローラ (iRMC) の設定について

iRMC 機能をご利用のお客様は、以下の点にご注意願います。

iRMC の設定はお客様作業となります。装置の修理においてベースボード交換が生じた場合、以下の情報をお客様にて再設定をお願いいたします。また、その他の設定情報に関しても正しいかご確認をお願いいたします。

・リモートマネジメントコントローラアップグレード(PG-RMCU1)「ライセンスキー」登録内容（ご購入の場合のみ）

注意

iRMC の設定情報を復元するために必ず装置に添付されている「環境設定シート」に設定内容を記録し、保管していただくとともに、装置添付の「Server Management Tools」による設定情報のバックアップを行ってください。

2 「PRIMERGY RX300 S3 ユーザーズガイド：B7FH-4361-01-00」への更新事項

1 章「1.1 RX300 S3 のご紹介」(関連ページ 16)

追加

構成可能なディスクアレイシステムに RAID0+1 が追加されます。

7章「7.3.2 搭載可能CPU と留意事項」(関連ページ 237)

更新

現

表：使用できる CPU 一覧

品名	型名
Xeon® プロセッサ 5050 / 2 × 2MB FSB667MHz	PG-FG32M
Xeon® プロセッサ 5060 / 2 × 2MB FSB1066MHz	PG-FG32N
Xeon® プロセッサ 5080 / 2 × 2MB FSB1066MHz	PG-FG32P

新

表：使用できる CPU 一覧

品名	型名
Xeon プロセッサ 5050 (3GHz/2 × 2MB)	PG-FG32M
Xeon プロセッサ 5110 (1.6GHz/4MB)	PG-FG32R
Xeon プロセッサ 5130 (2GHz/4MB)	PG-FG32S
Xeon プロセッサ 5160 (3GHz/4MB)	PG-FG32T
Xeon プロセッサ E5310 (1.60GHz/2 × 4MB)	PG-FG423
Xeon プロセッサ X5355 (2.66GHz/2 × 4MB)	PG-FG425

重要

Xeon プロセッサ E5310、X5355 は、VMware バンドルタイプではサポートされていません。

7章「7.4.2 取り付け可能なメモリと留意事項」(関連ページ 242)

追加

使用できるメモリに以下が追加されます。

表：取り付け可能なメモリ一覧

品名	型名	備考
拡張 RAM モジュール-1GB	PG-RM1CE	512MB DDR2-667 FB-DIMM × 2 枚
拡張 RAM モジュール-2GB	PG-RM2CE	1GB DDR2-667 FB-DIMM × 2 枚
拡張 RAM モジュール-4GB	PG-RM4CE	2GB DDR2-667 FB-DIMM × 2 枚

重要

DDR2-667 は Xeon プロセッサ 5050、5060、5080 を搭載するモデルには使用できません。

7章「7.7.2 搭載できる内蔵バックアップ装置」(関連ページ 262)

追加

使用できる内蔵バックアップ装置に以下が追加されます。なお、取り付け手順については装置に添付されるマニュアルを参照してください。

品名	型名	備考
内蔵 DAT72 ユニット (ドライブケース付)	PG-DT504D	USB ケーブル添付

重要

内蔵 DAT72 ユニットは、VMware バンドルタイプではサポートされていません。

7 章「7.9.1 電源ユニットの取り付け位置と搭載可能電源ユニット」(関連ページ 275)

更新

本サーバで使用できる電源ユニットは以下のとおりです。なお、取り付け方法は PG-PU120 と同じです。

品名	型名
内蔵電源ユニット	PG-PU122

8 章「8.1.8 Advanced System Configurationサブメニュー」(関連ページ 294)

補足

表:Advanced System Configuration サブメニュー画面の項目のうち、Hyper-ThreadingはCPUの種類によっては表示されません。

追加

Advanced System Configuration サブメニューの[Limit CPUID Functions]と[CPU Halt Mode]の間に以下の項目が追加となります。

項目	設定値	説明
CPU Thermal Management	Enhanced (変更禁止)	CPUの温度制御に関する設定です。この項目はCPUの種類によっては表示されません。

付録「A 本体仕様」(関連ページ 350 ~ 352)

追加

サポート OS に以下が追加されます。

VMware Infrastructure 3

変更

エネルギー消費効率が区分 J から区分 c へと変更になります。

追加

以下のモデルが追加されます。

項目		機能・仕様							
ディスクレスタイプ		-	-	-	-	PGR3033AA	-	-	PGR3031AA3
Windows Server 2003 R2 アレイタイプ		PGR30337S2	PGR30334S2	PGR30337S	PGR30334S	-	PGR30317S4	PGR30314S4	-
Windows Server 2003 R2 x64 アレイタイプ		PGR30337V2	PGR30334V2	-	-	-	PGR30317V4	PGR30314V4	-
Linux インストール代行サービスバンドルタイプ		PGR30337L2	PGR30334L2	PGR30337L	PGR30334L	-	PGR30317L4	PGR30314L4	-
CPU	標準	Xeon プロセッサ 5110 (1.6GHz/4MB)					Xeon プロセッサ 5050 (3GHz/2×2MB)		
	変換	Xeon プロセッサ 5130 (2GHz/4MB) Xeon プロセッサ 5160 (3GHz/4MB) Xeon プロセッサ E5310 (1.60GHz/2×4MB) Xeon プロセッサ X5355 (2.66GHz/2×4MB)					不可		
	マルチ数	1 (最大 2)							
	メモリ	1GB (512MB DDR2-667 FBD × 2 枚)					1GB (512MB DDR2-533 FBD × 2 枚)		
メモリ	増設単位	512MB / 1GB / 2GB × 2							
	最大	16GB (2GB DIMM × 8 スロット)							
	ビデオ RAM 容量	1.7MB							
グラフィックス		VGA チップ: iRMC に内蔵 640 × 480、800 × 600、1024 × 768、1280 × 1024 表示色: 解像度、OS などによって異なる							
CD-ROM ドライブベイ		1 ベイ 種類: 24 倍速 ATAPI CD-ROM ユニット (標準搭載) / DVD-RAM (オプション)							
3.5 インチストレージベイ		6 ベイ (標準搭載ハードディスクを含む) SAS、全ベイホットプラグ可能 内蔵 DAT72 ユニット搭載可 (2 ベイ占有)							
	標準	73.4GB (15krpm) × 2	146.8GB (15krpm) × 2	73.4GB (15krpm) × 3	146.8GB (15krpm) × 3	なし	73.4GB (15krpm) × 2	146.8GB (15krpm) × 2	なし
	増設単位	73.4GB / 146.8GB (15krpm、SAS)							
	最大	880.8GB (146.8GB × 6)							
アレイコントローラ		オンボード SAS アレイコントローラ							
標準 RAID		RAID1		RAID5		なし	RAID1		なし
拡張スロット	標準	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、Low Profile フルサイズ 3.3V) × 2 PCI-Express x4 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V、2 × PHP) × 2 PCI-Express x8 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V) × 1							
	変換	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、フルハイト 3.3V、Full length) × 1 PCI-X スロット (64bit / 133MHz、フルハイト 3.3V、Short length) × 2							
フロッピーディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載							
インタフェース		LAN (1000BASE-T) × 2 (ベースボード標準搭載) シリアル × 2 (うち 1 つはオプション) パラレル × 1 (オプション) キーボード、マウス、ディスプレイ、USB × 4							
キーボード/マウス		オプション							
外形寸法 (単位 : mm)		横幅 445 (483) × 奥行き 717 (756) × 高さ 88 (占有ユニット 2U) () 内は突起物を含めた寸法							
質量		最大 32kg							
内蔵時計精度		誤差 2 ~ 3 分 / 月							
消費電力		687W/2474kJ/h							
電源		AC100V (50/60Hz) / 二極接地型							
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源オプション)							
ファン		システムファン: 8 個 (冗長)							
エネルギー消費効率		「エネルギー消費効率」(p.5) 参照							
サポート OS		「サポート OS」(p.5) 参照							

エネルギー消費効率

エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

インテル Xeon プロセッサ 5050: (c)区分、0.0122
インテル Xeon プロセッサ 5110: (c)区分、0.011
インテル Xeon プロセッサ 5130: (c)区分、0.00859
インテル Xeon プロセッサ 5160: (c)区分、0.00570
インテル Xeon プロセッサ E5310: (c)区分、0.0059
インテル Xeon プロセッサ X5355: (c)区分、0.0036

サポート OS

Windows 2000 Server
Windows 2000 Advanced Server
Windows Server 2003, Standard Edition
Windows Server 2003, Enterprise Edition
Windows Server 2003, Standard x64 Edition
Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition
Windows Server 2003 R2, Standard Edition
Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition
Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition
Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition
Red Hat Enterprise Linux ES (V.4 for x86)
Red Hat Enterprise Linux AS (V.4 for x86)
Red Hat Enterprise Linux ES (V.3 for x86)
Red Hat Enterprise Linux AS (V.3 for x86)
Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T)
Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T)
SUSE Linux Enterprise Server 9 for x86
VMware Infrastructure 3

付録「B.1 CPU の仕様」(関連ページ 354)

追加

以下の CPU が追加になります。

表：CPU 仕様

項目	機能・仕様				
品名	Xeon プロセッサ 5110(1.6GHz/4MB)	Xeon プロセッサ 5130(2GHz/4MB)	Xeon プロセッサ 5160(3GHz/4MB)	Xeon プロセッサ E5310 (1.60GHz/2 × 4MB)	Xeon プロセッサ X5355 (2.66GHz/2 × 4MB)
型名	PG-FG32R	PG-FG32S	PG-FG32T	PG-FG423	PG-FG425
動作クロック 周波数	1.6GHz	2GHz	3GHz	1.6GHz	2.66GHz
内蔵 2 次 キャッシュ サイズ	4MB	4MB	4MB	2x4MB	2x4MB
FSB	1066MHz	1333MHz	1333MHz	1066MHz	1333MHz

重要

Xeon プロセッサ E5310、X5355 は、VMware バンドルタイプではサポートされていません。

付録「B.2 メモリの仕様」(関連ページ 354)

追加

以下のメモリが追加になります。

表：メモリ仕様

項目	機能・仕様		
品名	拡張 RAM モジュール-1GB	拡張 RAM モジュール-2GB	拡張 RAM モジュール-4GB
型名	PG-RM1CE	PG-RM2CE	PG-RM4CE
構成品	512MB DDR2 667 FBD × 2	1GB DDR2 667 FBD × 2	2GB DDR2 667 FBD × 2
容量	1GB	2GB	4GB
動作クロック周波数	667MHz		
ピン数	240 ピン		

3 「RX300 S3 梱包物一覧：B7FH-A149」についての補足事項

3.1 添付品

梱包物一覧には記載がありませんが、本製品には全タイプ共通で『環境設定シート』(紙)が 1 部添付されています。障害復旧や定期保守の円滑化のために、お客様のシステム構成を記録していただくようお願いいたします。

なお、ドキュメント&ツール CD に格納されている電子データの環境設定シートは最新ではありません。最新情報は、上述の紙の環境設定シート、および、下記のウェブサイトにて提供されています。環境設定シートご記入の際は、これらの最新の環境設定シートをご使用くださいますようお願いいたします。

<http://primeserver.fujitsu.com/>

3.2 型名の確認

型名の 9 文字目によってタイプを判別し、以下のタイプ別添付品がそろっていることを確認してください。

添付品の名称	型名の 9 文字目			
	V	S	L	A
Windows Server 2003 R2 x64 (一式) 注：Windows Server 2003 R2 x64 を再インストールする際は、添付の「インストール CD-ROM」を使用してください。		-	-	-
Windows Server 2003 R2 (一式) 注：Windows Server 2003 R2 を再インストールする際は、添付の「インストール CD-ROM」を使用してください。	-		-	-
Linux (一式)	-	-		-

：添付されています

-：添付されていません

4 オプション製品の増設についての補足事項

PRIMERGY を安定してご使用いただくため、オプション製品(内蔵/外付けオプションおよび USB 機器等)の増設時は、システム構成図に記載されている製品を使用してください。弊社指定以外のオプション製品をご使用いただく場合、弊社において、サーバ製品の動作保証は一切しかねますので、ご注意願います。

5 PRIMERGY RX300 S3 ユーザーズガイド：B7FH-4361-01-00」への訂正事項

1 章「1.1 RX300 S3 のご紹介」(関連ページ 16)

誤)

PC2-4200F (DDR II 533)仕様に準拠したメモリ (Fully Buffered DIMM) によるChipkill 機能をサポートしています。

正)

PC2-4200F (DDR II 533)仕様に準拠したメモリ (Fully Buffered DIMM) によるSDDC (Single Device Data Correction) 機能をサポートしています。

5 章「5.3.1 BIOS 情報の退避方法」(関連ページ 173)

誤)

4 正常にBIOS 情報を退避できた場合は、以下のメッセージが表示されます。

NORMAL END

正)

4 正常にBIOS 情報を退避できた場合は、以下のメッセージが表示されます。

Success!

5 章「5.3.2 BIOS 情報の復元」(関連ページ 174)

誤)

4 正常に BIOS 情報を復元できた場合は、以下のメッセージが表示されます。

NORMAL END

正)

4 正常にBIOS 情報を復元できた場合は、以下のメッセージが表示されます。

Success!

5 章「5.7.4 LANについて」(関連ページ 202)

誤)

4 「VLAN ID」と「VLAN 名」を設定して、[OK]をクリックします。

「VLAN ID」は、スイッチ側の設定と一致する必要があります。設定可能範囲は1 から 4096 です。「VLAN 名」は、スイッチ側の設定と一致する必要はありません。任意の名前を設定できます。

正)

4 「VLAN ID」と「VLAN 名」を設定して、[OK]をクリックします。

「VLAN ID」は、スイッチ側の設定と一致する必要があります。設定可能範囲は1 から 4094 です。「VLAN 名」は、スイッチ側の設定と一致する必要はありません。任意の名前を設定できます。

7 章「7.5.1 拡張カードの取り付け位置」(関連ページ 249)

PHP (PCI Hot Plug) について

誤)

本サーバで、PHP 機能により交換可能な拡張カードは次のとおりです。それ以外の拡張カードはサポート対象外になりますので、ご注意ください。

・LAN カード(PG-1892L)

・LAN カード(PG-1882L)

正)

本サーバで、PHP 機能により交換可能な拡張カードは次のとおりです。それ以外の拡張カードはサポート対象外になりますので、ご注意ください。

・LAN カード(PG-2861L)

付録「A 本体仕様」(関連ページ 350 ~ 352)

誤)

拡張スロット	標準	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、Low Profile フルサイズ 3.3V) × 2 PCI-Express x4 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V、2 × PHP) × 2 PCI-Express x8 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V) × 1
	基本変換時	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、フルハイト 3.3V、Full length) × 1 PCI-X スロット (64bit / <u>100</u> MHz、フルハイト 3.3V、Short length) × 2

正)

拡張スロット	標準	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、Low Profile フルサイズ 3.3V) × 2 PCI-Express x4 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V、2 × PHP) × 2 PCI-Express x8 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V) × 1
	基本変換時	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、フルハイト 3.3V、Full length) × 1 PCI-X スロット (64bit / <u>133</u> MHz、フルハイト 3.3V、Short length) × 2

付録「B.3 内蔵ハードディスクユニットの仕様」(関連ページ 355)

表：内蔵ハードディスクユニットの仕様

誤)

項目	機能・仕様
最大データ転送速度	3Gbit/s(<u>Ultra320・Wide</u>)

正)

項目	機能・仕様
最大データ転送速度	3Gbit/s

付録「B.5 パラレルポート増設機構の仕様」(関連ページ 356)

誤)

梱包物

- パラレルポート増設機構 (1 個)
- 保証書 (1 部)
- 『製品の取り扱いについて』 (1 部)

正)

梱包物

- パラレルポート増設機構 (1 個)

付録「B.6 シリアルポート増設機構の仕様」(関連ページ 356)

誤)

梱包物

- シリアルポート増設機構 (1 個)
- 保証書 (1 部)
- 『製品の取り扱いについて』 (1 部)

正)

梱包物

- シリアルポート増設機構 (1 個)

6. VMwareバンドルタイプにおけるユーザーズガイド:B7FH3011.pdfについての補足事項

本章では、VMware Infrastructure 3 を、VMware と表記します。

『1.1 RX300 S3 のご紹介』

VMware をお使いになる場合には、プロセッサを 2 個搭載する必要があります。

『1.2 添付ソフトウェアについて』

『1.2.2 高信頼ツールの紹介』

VMware では、以下の高信頼ツールを提供しています。

サーバ監視ツール

- ServerView
 - HRM/server
 - RAS 支援サービス
- 遠隔保守支援ツール
- REMCS エージェント

『1.2.3 高信頼ツールの導入について』

VMware で使用する高信頼ツールは、「PRIMERGY ドキュメント&ツール CD for VMware バンドルタイプ用」を使ってインストールすることができます。詳細は、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD for VMware バンドルタイプ用内の「VMware Infrastructure 3 インストールガイド for PRIMERGY RX300 S3 VMware バンドルタイプ V1.0L10」を参照してください。

『1.5 運用までの流れ』

VMware のインストールについては、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD for VMware バンドルタイプ用の「VMware Infrastructure 3 インストールガイド for PRIMERGY RX300 S3 VMware バンドルタイプ V1.0L10」を参照してください。

『2.1 サーバの準備』

RX300 S3 では、メモリは最大 16GB までサポートしています。
ただし、VMware Infrastructure 3 Starter は、最大 8GB までのサポートとなります。

『2.2 インストール方法の選択』

VMware は ServerStart を使ってインストール / 開封を行うことはできません。
VMware のインストールについては、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD for VMware バンドルタイプ用の「VMware Infrastructure 3 インストールガイド for PRIMERGY RX300 S3 VMware バンドルタイプ V1.0L10」を参照してください。

『3 ServerStartによるOSのインストール』

VMware を ServerStart でインストールすることはできません。
VMware のインストールについては、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD for VMware バンドルタイプ用の「VMware Infrastructure 3 インストールガイド for PRIMERGY RX300 S3 VMware バンドルタイプ V1.0L10」を参照してください。

『4 OSの手動インストール』

VMware のインストールについては、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD for VMware バンドルタイプ用の「VMware Infrastructure 3 インストールガイド for PRIMERGY RX300 S3 VMware バンドルタイプ V1.0L10」を参照してください。

『5 OSインストール後の操作』

VMware バンドルタイプにおいて、本章の操作は必要ありません。

『6 高信頼ツール』

VMware では、以下の高信頼ツールを提供しています。

サーバ監視ツール

- ServerView
 - HRM/server
 - RAS 支援サービス
- 遠隔保守支援ツール
- REMCS エージェント

また、高信頼ツールのインストールについては、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD for VMware バンドルタイプ用の「VMware Infrastructure 3 インストールガイド for PRIMERGY RX300 S3 VMware バンドルタイプ V1.0L10」を参照してください。

『7.5 拡張カードの取り付け』

以下の拡張カードは VMware バンドルモデルでは使用できません。

- パラレルポートオプション (PG-PP05)
- シリアルポートオプション (PG-COM03)
- SCSI カード (PG-1301L)
- SCSI カード (PG-1281)

- 通信カード V/X (PG-1631)
- ISDN カード (PG-1651)
- RS-232C カード (GP5-162)

『9.7 OSの再インストール』

VMware の再インストールを行う場合には、PRIMERGY ドキュメント&ツール CD for VMware バンドルタイプ用の「VMware Infrastructure 3 インストールガイド for PRIMERGY RX300 S3 VMware バンドルタイプ V1.0L10」を参照してください。

『A 本体仕様』

VMware バンドルタイプの仕様は以下のようになります。

項目		機能・仕様
タイプ名		VMware Infrastructure 3 バンドルタイプ
型名		PGR3033AX
CPU	標準	Xeon プロセッサ-5110 (1.6GHz/4MB)
	変換機構時	Xeon プロセッサ-5130 (2GHz/4MB) Xeon プロセッサ-5160 (3GHz/4MB)
	マルチ数	1 (最大 2) [注 1]
メモリ	標準	1GB (512MB DDR2-667 FBD × 2 枚)
	増設単位	512MB / 1GB / 2GB × 2
	最大容量	16GB (2GB DIMM × 8 スロット)
ビデオ RAM 容量		1.7MB
グラフィックス		VGA チップ:iRMC に内蔵 640 × 480, 800 × 600, 1024 × 768, 1280 × 1024 表示色:解像度、OS などによって異なる
CD-ROMドライブベイ		1 ベイ 種類:24 倍速 ATAPI CD-ROM ユニット (標準搭載) / DVD-RAM (オプション)
3.5 インチストレージベイ		6 ベイ (標準搭載ハードディスクを含む)、SAS 対応、全ベイホットプラグ可能 内蔵 DAT72 ユニット搭載可 (2 ベイ占有) [注 2]
	標準	なし
	増設単位	73.4GB / 146.8GB (15Krpm, SAS 対応)
	内蔵最大	880.8GB (146.8GB × 6)
アレイコントローラ		オンボード SAS アレイコントローラ
標準 RAID		なし
拡張スロット	標準	PCI-X スロット (64bit / 133MHz, Low Profile フルサイズ 3.3V) × 2 PCI-Express x4 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V, 2 × PHP) × 2 PCI-Express x8 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V) × 1
	変換	PCI-X スロット (64bit / 133MHz, フルハイト 3.3V, Full length) × 1 PCI-X スロット (64bit / 133MHz, フルハイト 3.3V, Short length) × 2
フロッピーディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載
インタフェース		LAN (1000BASE-T) × 2 (ベースボード標準搭載)、シリアル×2(うち 1 つはオプション)、 パラレル×1 (オプション)、キーボード、マウス、ディスプレイ、USB×4
キーボード/マウス		オプション
外形寸法 (単位: mm)		横幅 445 (483) × 奥行き 717 (756) × 高さ 88 (占有ユニット 2U) () 内は突起物を含めた寸法
質量		最大 32kg
内蔵時計精度		誤差 2~3 分 / 月
消費電力		687W / 2474kJ/h
電源		AC100V (50/60Hz) / 二極接地型
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源オプション)
ファン		システムファン:8 個 (冗長)
エネルギー消費効率 [注 3]		インテル Xeon プロセッサ- 5110: (c)区分、0.011 インテル Xeon プロセッサ- 5130: (c)区分、0.00859 インテル Xeon プロセッサ- 5160: (c)区分、0.00570

サポート OS	Windows® 2000 Server (SP4) Windows® 2000 Advanced Server (SP4) Windows Server® 2003, Standard Edition (SP1) Windows Server® 2003, Enterprise Edition (SP1) Windows Server® 2003, Standard x64 Edition Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition Windows Server® 2003 R2, Standard Edition Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86) Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86) Red Hat Enterprise Linux ES (v.3 for x86) Red Hat Enterprise Linux AS (v.3 for x86) Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T) SUSE Linux Enterprise Server 9 for x86 VMware® Infrastructure 3
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

注 1: VMware をご利用の際には、2CPU 構成にする必要があります。

注 2: 内蔵 DAT72 ユニットは、VMware ではサポートされていません。

注 3: エネルギー消費効率とは、省エネ方で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。